

町では、次代を担う子どもたちのために、望ましい教育環境を確保することを目的として、増穂中学校と鯉沢中学校を統合し、新たな中学校として設置する検討をしています。

そこで、皆さんにご理解をいただくために、今月号から、新中学校の開校に向けた町の取り組みを紹介していきます。

【これまでの取り組み】

子どもたちの教育環境を充実させ、次代を担う人材を育成するために、新たな教育制度などについて検討を進めてきました。

平成30年に開催した総合教育会議において、「今後の富士川町教育のあり方について」検討していく必要があると方針を示したことから、教育委員会では、町の有識者による「小中学校あり方検討会」を同年11月に設置して、5回にわたり検討を重ね小中学校のあり方についての提言を受けました。

さらに、地域の代表者や保護者、学識経験者らと交えて、「小中学校のあり方懇話会」を開催し

て、町内の小中学校の適正な規模や配置について「第2次富士川町学校規模適正化基本方針」を策定しました。

この基本方針の中で、現在の増穂中学校および鯉沢中学校については、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境を整備する必要があることから、両校の歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として、設置することとなりました。

教育委員会では、新たな中学校の開校に向けて、必要な検討を進

めていくため、令和2年11月に、新中学校開校検討委員会を設置しました。

今後は、この検討委員会で具体的な内容について、検討を進めていくこととなります。

●お問い合わせ

教育委員会 教育総務課中学校  
統合準備室  
☎ 22-5361

これまでの経緯

平成22年3月	増穂町、鯉沢町合併。富士川町誕生。 五開小学校閉校、鯉沢小学校に統合。
平成25年6月	富士川町学校規模適正化基本方針策定
平成26年3月	鯉沢中部小学校閉校、鯉沢小学校に統合。
平成27年3月	増穂西小学校閉校、増穂小学校に統合。
平成30年9月	総合教育会議
11月	「今後の富士川町教育のあり方について」小中学校あり方検討会設置（全5回開催）
平成31年3月	小中学校のあり方基本方針提言書受理
令和元年8月	小中学校のあり方懇話会設置（全3回）
11月	小中学校のあり方懇話会の意見書受理
12月	教育委員会がまとめた第2次富士川町学校規模適正化基本方針（案）パブリックコメントの実施
令和2年1月	第2次富士川町学校規模適正化基本方針策定
8月	総合教育会議「第2次富士川町学校規模適正化基本方針に基づく新たな中学校について」
11月	新中学校開校検討委員会設置

入札結果を報告します

【11月分】

工事名・件名	場所	落札金額（円） （消費税抜）	落札者
小中学校空気清浄機購入	—	870,000	㈲三栄電設
感染症対策用避難所物品	鯉沢	1,330,000	㈱三和商会
災害用テント	鯉沢	1,700,000	東八防災㈱
災害用大型エアテント	天神中條	1,750,000	東八防災㈱
富士川町町有林収穫伐採工事及び売材等業務委託	平林	2,920,000	峡南森林組合
仙洞田配水池送水ポンプ（No.2）更新工事	小室	2,450,000	㈱渡辺工業所
長沢川トイレ移設工事	小林	3,000,000	㈲長澤水道
町道巻米長沢線水路改修工事	巻米	4,250,000	㈲井上興業
青柳汚水枝線 32-2-2-6号管布設工事	最勝寺	11,800,000	㈱天満組
普通河川東川浚渫工事	大柵・青柳町	17,800,000	井上建設㈱

※入札結果の詳細は、ホームページに半期ごと掲載してあります